



昭和大学病院

クオリティインディケーター(QI)成果報告 〔内視鏡センター〕

指標名

上部・下部消化管内視鏡件数、治療内視鏡件数

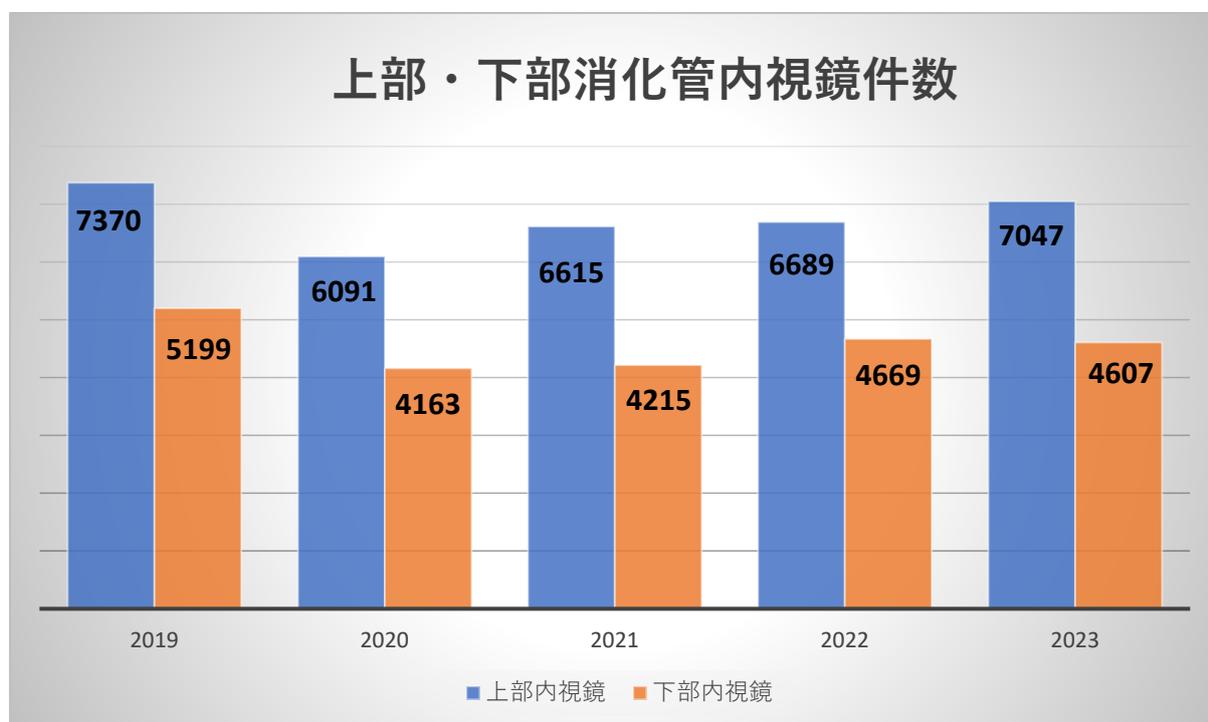
目標・ゴール

判断能力および内視鏡手術の向上を目指す

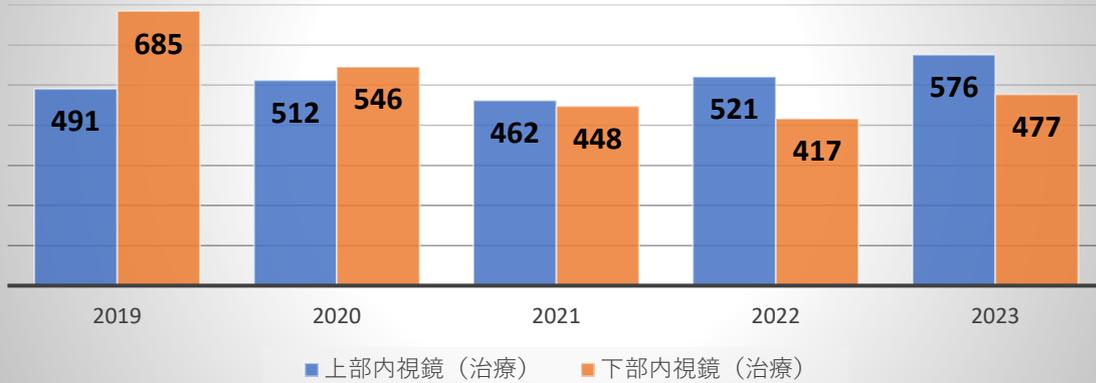
目標・ゴール達成による効果

件数の増加により質の向上と内視鏡手術件数の増加が期待される。

目標・ゴールに対する成果の状況



上部・下部消化管治療内視鏡件数



	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
上部内視鏡件数 (件)	7370	6091	6615	6689	7047
治療内視鏡件数 (件)	491	512	462	521	576
下部内視鏡件数 (件)	5199	4163	4215	4669	4607
治療内視鏡件数 (件)	685	546	448	417	477

目標・ゴール達成度

- S :大幅に目標を上回った
- A⁺:目標を多少上回って達成
- A :目標を達成
- B⁺:目標を少し下回った
- B :目標を下回った
- C :目標を大幅に下回った
- :外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

2020年の新型コロナウイルス感染症により検査・治療件数が大幅に減少した。2023年度に入り感染対策および安全に配慮して件数増加に取り組んでいる。